

令和2年(2020年)度

作品展示週間

日時:11月30日(月)・12月1日(火)・3日(木)・4日(金)

午後1:30～午後5:00

学年:全学年

場所:教室前廊下(5年生は、3F 多目的室にて展示)

ご 案 内

早くも冬の足音が間近に聞こえる季節になりましたが、皆様方におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本年度は、豊中市教育委員会の『今後の行事の方向性』を受け、昨年の『作品展』とはちがう形態での、個人懇談期間に合わせた全学年で取り組む、『作品展示週間』を実施いたします。

つきましては、個人懇談出席の際に、児童たちの日ごろの図画工作の学習成果をご覧いただき、わが子だけでなく、1年生から6年生のできるかぎり多くの作品に、心眼で触れていただきたく思っています。

どの作品も、児童が感性や想像力を存分に働かせ、一生懸命に向き合ったものです。きっとすべての作品が個性豊かに輝いていることでしょう。

ぜひ楽しんでご鑑賞ください。よろしくお願いいたします

令和2年11月24日

校 長 瀧田 益大

1年 「とうほうだい 水ぞくかん」

10月にバス遠足で京都水族館へ行きました。その時に見た、“海の生きもの”や図鑑で調べた生きものを描きました。絵の具を使って、はじき絵やスパッタリングを楽しみながら取り組みました。

2年 「あつまれ ふしぎなどうぶつの森～ちんじゅう ゲットだぜ～」

ローラーで、カラフルに色を付け、切ってはったら、あ～ら、何ということでしょう！！不思議な動物を大発見！？その動物をカメラでパシャリ、写真にとって、きれいに彩られた額縁に飾ってみました。

3年 「おいしい秋だ、いただきます！」

鏡を見ながら、クレパスと絵の具を使って、自画像に挑戦しました。友だちと協力しながら作った手が、画面から飛び出てきます。それぞれの体の前には、いろいろな廃材を使った料理が並んでいます。どんな素材を使えばおいしそうに見えるか考えながら作りました。作った料理をおいしそうに食べようとしているみんなをご覧ください。

4年 「海に落ちたピアノ」「お弁当を作りました」

スウェーデンの昔話「海に落ちたピアノ」を題材に物語の絵を描きました。海に落ちたピアノの奏でる美しい音色と魚たち。そして、ピアノの持ち主であった女の人に思いを馳せながら一筆一筆ていねいに描いていました。

紙粘土を用いて、大すきな「お弁当」を作りました。おにぎりは1粒1粒作っています。おかずは、色合いを考えて作ってみました。

5年 「あったらいい町、どんな町」「オリンピックに思いをこめて」

行ってみたい、住んでみたい町の絵を想像して描きました。どんな建物があるのか、誰が住んでいるのか、イメージに合う色や、描き方を考えて、表現しました。町の物語と合わせてご覧ください。

東京オリンピックで行われる競技について調べ、作品を作りました。針金や紙粘土を使って、自分が挑戦してみたい・観戦してみたい競技の一瞬の動きを表現しています。

6年 「名前でアート」

自分の名前や苗字を漢字やカタカナ、ひらがな、ローマ字などで書いてみて、線の形を工夫しながら名前の道をえがきました。明るさが変化するグラデーションと色味が変わるグラデーションのバランスや、色の組み合わせを考えて絵の具で根気よくぬりました。絵の中にどんな名前が隠れているのか考えながら、ご覧ください。
